

新議員12名の新たなスタート 南越前町議会議員選挙当選証書付与式 4月20日(月)



4月19日(日)執行の南越前町議会議員選挙にて当選した12名への当選証書付与式が行われました。当選証書付与後、町選挙管理委員会の宮下委員長は、「多くの町民の期待を胸に、町政が抱えている問題に真摯に向き合い、より一層町が発展するよう期待しています」と挨拶を述べました。当選証書を受け取った議員は今後の活動に向け、決意を新たにしていました。

河野地区の海でまるやかな味わいに 「海底熟成酒づくり」の海底沈下作業 4月27日(月)



河野地区の漁業や飲食業関係者等で構成する河野活性化プロジェクト実行委員会が、海底で今庄地区の地酒を熟成させる「海底熟成酒づくり」に取り組んでいます。取り組みは、昨年に引き続き2年目となり、今年も地酒や梅酒、合計540本が水深15mに沈下されました。沈められた酒は、約半年後に引き上げを予定しており、活動に賛同するメンバー(有料)への配付や町イベントでの試飲会が予定されています。

青信号でももう一度左右確認！ 河野小学校の歩行訓練と自転車教室 5月12日(火)



河野小学校1・2年生の歩行訓練と3・4年生の自転車教室が行われました。児童は、越前警察署署員から、道路を歩くと、渡るときの注意点や自転車に乗る際の決まりやルールについて説明を受けました。その後、校庭で一般道に模した信号機や道路標識が設置されたコースを実際に歩行したり、自転車で通行したりし、交通安全への意識を高めていました。

町内事故ゼロの実現に向けて 交通安全施設検討委員会 4月22日(水)



町では、越前警察署、南越前町交通指導員会、越前交通安全協会南越前町支部を構成委員とする交通安全施設検討委員会を開催し、集落からの交通安全に関する集落要望箇所の確認と改善策の検討を毎年行っています。

今年も要望箇所を机上で確認した後、実際に改善要望のあった16箇所の現地視察を行いました。

「今庄365アウトドアビレッジ」で星や惑星を観察 天体観察棟オープン 5月8日(金)



鉢伏山一帯に通年型レジャー施設として町が整備している「今庄365アウトドアビレッジ」に、新たに天体観察棟がオープンしました。オープンに先立ち、仲倉町長は「鉢伏山一帯が町の観光拠点になりつつある。全国から人が訪れ、「日本一星が綺麗に見える施設」になることを期待したい」と挨拶しました。

町内外から訪れた10名の参加者は、高性能の大型望遠鏡で星や惑星を観察し、春の星空散歩を楽しんでいました。

安全・安心の住みよいまちに 集落要望現地確認 5月7日(木)～15日(金)



5月7日(木)から15日(金)にかけて、集落要望箇所の現地確認が行われました。現地確認には、仲倉町長をはじめ、役場担当課長が現場に出向き、現状や要望事項について区長から詳しい説明を受けていました。今後、町内585件の要望に対し、緊急性や必要性が検討され、回答が進められていきます。